

青バナナ粉末にインフル予防効果

ファーマフーズは28日、野菜果物販売のドール(東京都)と共同開発した青バナナの発酵粉末「バナファイン」にインフルエンザの予防効果があることが分かった、と発表した。動物実験で免疫力が高まることを確認したといい、健康機能食品の

ファーマフーズ・府立医大実験

健康機能食品開発へ



青バナナの果実を発酵させてつくったバナファイン(京都市西京区・ファーマフーズ)

開発につなげる。実験は京都府立医大の松田修教授と実施した。濃度を変えたバナファインをそれぞれ10匹をインフルエンザウイルスに感染させ、感染後2週間の生存率

日間投与したマウス各10匹と未投与のマウス10匹をインフルエンザウイルスに感染させ、感染後2週間の生存率

を比較した。この結果、未投与のマウスは8日間で5匹死んだが、高濃度を投与したマウスは1匹だけだった。脾臓の細胞に別の毒素を加えると、投与したマウスの細胞は免疫の働きが2〜3倍高かったという。(生田和史)